

平成二十七年 支部総会・懇親会

副支部長 木村 孝

五月九日(土)、各支会の支会長・幹事長、一般会員の方の参加のもと、平成二十七年夕陽会渡島支部総会が開催されました。

高橋支部長の挨拶の後、ご来賓の夕陽会会長、橋田恭一様より、本部や母校の状況などについてお話をいただきました。

その後、今年度の運営方針や事業計画、会計予算案、会報「夕陽渡島」の発行などについて審議され承認されました。

役員改選では、小栗陽子監査(石別小)、土橋史人幹事長(鹿部中)等を新たに選出し総会を終了いたしました。

総会の後には、ご来賓や終身会員の皆様、そして十名の新会員を含めて百二名の参加者で



懇親会・新会員歓迎会が盛大に行われました。例年どおり「夕陽讃歌」で始まり、高橋支部長の主催者挨拶に続いて、横山義務教育指導監様、田中教育長様からご祝辞をいただき、橋田夕陽会長様のご発声による祝杯の後、祝宴に入りました。

祝宴の中では熱意溢れる新会員の自己紹介や恒例の大抽選会など多岐に盛り上がる事ができました。会は、佐藤裕太先生(福島小)、高橋慎吾先生(福島中)による拍手・寮歌大合唱へと進み、最後は宮島教育長様のご発声による乾杯で短い時間ながらも終始和やかな雰囲気の中で終えることができました。お忙しい中ご出席いただきました皆様、本当にありがとうございました。

◎ 母校開学の精神を確かめ、夕陽会の原点である親睦の和を深めるとともに教育の振興に寄与する。

● 運営方針 ●

一、支部・支会の連携強化

- ・ 会員の同窓意識を盛り上げる。
- ・ 会員相互の助け合いを大切に。支部と支会、支会相互のつながりを密にする。
- ・ 情報活動を活性化させる。

三、「夕陽渡島」の発行

- ・ 親しまれ読みやすい「夕陽渡島」の発行に努める。(年3回発行)

四、研修事業の活性化

- ・ 新会員激励会を開催し、教職への意欲づけを図る。
- ・ 会員研修の促進と研究実践者の積極的推進を図る。

五、退職会員との連携

- ・ 勇退者への「感謝と激励の会」を開催する。
- ・ 夕陽会渡島支部「終身会員」への勧誘を促進する。
- ・ 勇退会員の資料集「勇退者の横顔と足跡」を発行する。
- ・ 勇退会員へ記念品を贈る。

二、会員の向上・援助

- ・ 会員相互の研修活動を促進する。
- ・ 人材の発掘と登用を積極的に進める。
- ・ 新会員(新採用者・渡島管内勤務初経験者)への援助・啓蒙に努める。
- ・ 退職会員への感謝と激励に努める。

三、本部及び他支部との連携

- ・ 本部との連携を深めて、会の一層の充実・発展を図る。
- ・ 本部事業への積極的な協力を図る。(百周年に向けての準備)
- ・ 他支部との密接な情報交換・連携を図る。
- ・ 本部からの支援を積極的に求める。

● 事業推進方針 ●

一、支会訪問と支援

- ・ 各支会の総会・会合には積極的に参加し、支部と支会の連携を図る。
- ・ 情報・資料の提供
- ・ 管内及び他支部との情報交換に努める。

八、その他

- ・ 主幹教諭昇任者・教頭昇任者・校長採用者、受賞者等へ祝詞等を送付する。
- ・ 夕陽会新採用者が渡島管内学校に着任した場合祝詞等を送付する。
- ・ 慶弔関係への対応を迅速に行う。

七、関係機関との連携・提供

- ・ 関係機関と連携を強化して、事業を推進する。

六、本部事業への積極的な協力を図る

- ・ 本部主催の行事への積極的な参加と協力を行う。
- ・ 本部前納会員への加入のための支援を行う。
- ・ 百周年に向けての活動への協力を行う。

二、情報・資料の提供

- ・ 管内及び他支部との情報交換に努める。
- ・ 本部との情報交換を積極的に進める。

支会だより

新幹線が拓くまち

「人と、未来と、ほくと」



北斗支会会長
(大野小学校)

新谷 公康

北斗市は、平成二十八年三月に開業する北海道新幹線の「新函館北斗駅」が設置されるまちです。日本の代表的な童謡「赤とんぼ」と深い縁があるとともに、静謐な佇まいが魅力的なトラピスト修道院や国指定史跡の松前藩戸切地陣屋跡、眼下に北海道一の絶景が広がるきじひき高原など、多くの観光スポットがあり、毎年、多くの観光客が訪れています。

このまちは、肥沃な大地と温暖な気候に恵まれ、漁業、農業、商工業を中心として発展してきた旧上磯町と旧大野町が、先人が築き上げてきた歴史や文化を引き継ぎ、新たな都市の創造を目指して、平成十八年二月一日に合併し誕生しました。

当時、市名は一般公募し、北の空に燦然と光り輝く星（北斗星）からヒントを得て決定しま

した。この市名には、「上磯町」と大野町の輝かしい二つの星が、一つの北斗をつくり上げ、これから立派なまちづくりを進めていこう。」という願いが込められています。

北海道新幹線の開業を目前に控え、北斗市を全国にPRしているのが、「北斗市公式キャラクター ゴーリーほつきー」です。このキャラクターは、平成二十五年十一月に、北斗市民による「市民投票」を得て、まちの宣伝隊長として誕生しました。これまで、北斗市内小学校の運動会等の行事や地域のイベントに、数多く登場しています。

このような中、北斗支会においては、今年六月に、北斗市教育委員会教育長永田裕様を御来賓としてお迎えし、懇親会を開催いたしました。当会においては、諸先輩の会員の皆様とともに、多くの現職会員が盛大に懇親を深め、和やかな語らいの中で、改めて「夕陽」の強い絆を確かめることができました。

今後においても、支会員の結束をより強くし、もっと魅力的なまちづくりに寄与していきたくと考えております。

支会だより

「未来に向かつて

発展する町」



七飯支会会長
(大中山小学校)

佐藤 耕一

七飯町は、風光明媚な大沼国定公園を擁し、また自然豊かな横津岳の麓に広がる肥沃な土地と温暖な気候に恵まれ発展してきた歴史ある町です。古くは本道における西洋式農業発祥の地として、また近年は果樹並びに花卉・野菜の栽培が盛んな町として知られています。さらに町内では、北海道新幹線の総合車両基地の建設が進められ、来年三月開業に向けての試験走行等のため、既に稼働しています。

主に夜間ですが、海峡の向こうの新青森に向けて、真新しい車両が我が町からスタートし、北の大地を駆け抜けていきます。

七飯町長の中宮安一氏は「新幹線の総合車両基地は全国で五カ所、ここが最後になります。他は全て完成していますので、建築中の基地を見学できるのは

唯一ここだけです。是非どのように入事が進められているのか、見学にいらして下さい。」とPRしています。

さて、七飯支会は小学校八校（東大沼、軍川、大沼、鈴蘭谷、峠下、藤城、七重、大中山）と中学校四校（大沼、鈴蘭谷、七飯、大中山）があり、今年度の現職会員は九十五名となっています。近年は、校長・教頭二人とも夕陽会員となっている学校は少なくなりましたが、今年度の異動により、町内八校がそのようになり、組織運営の強化につながると思います。

支会の総会・懇親会は例年七月に開催されますが、今年度は出席者が増えるものと期待しています。また、本町ではOB会員が多数在任していることも特筆すべきことです。名簿には二百余名のお名前があり、それぞれの立場で、地域のために活躍されています。多くの方から年会費を納めていただき、長年に渡り会の運営を支えてくださいますことに感謝申し上げます。

今年も総会・懇親会で元気なお顔を見せていただくことを楽しみにしています。

平成27年度

夕陽会渡島支部各支会役員名簿

支会名	支 会 長		幹 事 長	
	氏 名	所 属	氏 名	所 属
松 前	澁 谷 克 巳	大島小学校	中 野 聡	大島小学校
福 島	信 田 博 之	福島中学校	藤 谷 毅	福島中学校
知 内	榎 山 聡	知内中学校	久保田 浩 紀	知内中学校
木古内	磯 部 伸 一	木古内中学校	中 田 裕 治	木古内小学校
北 斗	三 觜 徳 久	上磯中学校	後 藤 正 弘	上磯中学校
七 飯	西 村 和 彦	大沼中学校	池 田 浩 司	大沼中学校
鹿 部	土 橋 史 人	鹿部中学校	佐 藤 君 博	鹿部中学校
森	楠 美 元 孝	濁川小学校	浦 上 修 一	濁川小学校
八 雲	長 崎 充 宏	東野小学校	小 嶋 幸 一	東野小学校
長万部	一 戸 裕 之	長万部小学校	渋 谷 智 実	長万部小学校
五 稜	横 山 佳 彦	渡島教育局	永 長 明 之	渡島教育局

平成27年度

夕陽会渡島支部役員名簿

役 職	氏 名	所 属
顧 問	竹 内 良 容	終身会員
	小 林 基 英	終身会員
	市 川 秀 雄	終身会員
	鈴 木 牧 男	終身会員
支 部 長	川 野 真 一	大中山中
	高 橋 伸 夫	福島小
副支部長	木 村 孝 孝	軍川小
	山 崎 晃	落部小
監 査	大 徳 尚 人	知内小
	小 栗 陽 子	石別小
幹 事 長	土 橋 史 人	鹿部中
副幹事長	榎 山 聡	知内中
会計幹事	小笠原 英 緒	島川小
庶務幹事	井 上 嗣 仁	駒ヶ岳小
	浦 田 慎 一	浜分中
	五十嵐 義 幸	上磯小
広報幹事	中 田 裕 治	木古内小
	渋 谷 智 実	長万部小

▶夕陽会渡島支部事務局◀
 〒041-1403
 茅部郡鹿部町字宮浜281番地
 鹿部町立鹿部中学校内
 土橋史人
 電話 01372-7-3114
 FAX 01372-7-3115

会 務 中 間 報 告

【平成26年度】

4月6日(月) 各支会現況調査依頼・総会案内・大懇親会案内の発送をする

15日(水) 新採用会員へ祝詞を発送する

28日(火) 第3回支部役員会議を開催する

(茂辺地小中学校)

30日(木) 八雲支会総会・懇親会に出席する

(高橋支部長)

12日(金) 松前支会総会・懇親会に出席する

(大徳監査)

20日(土) 全国支部長会議に出席する

(高橋支部長・土橋幹事長)

本部総会・大懇親会に出席する

(函館国際ホテル)

22日(月) 平成27年度会費納入依頼文書を各支会に発送する

大懇親会支部参加者 37名

【平成27年度】

5月8日(金) 山柿三夫様(終身会員)のご逝去に弔電と香典を送付する

9日(土) 平成27年度支部総会・大懇親会(新会員歓迎会)を開催する

(ホテル法華クラブ函館)

参加者 102名

7月3日(金) 福島支会総会・懇親会に出席する

(榎山副幹事長)

11日(月) 支部大懇親会(新会員歓迎会)の礼状を発送する

29日(金) 知内支会総会・懇親会に出席する

(高橋支部長)

6月4日(木) 鹿部支会総会・懇親会に出席する

(山崎副支部長)

10日(水) 第3回本部役員会に出席する

(附属函館小学校 土橋幹事長)

11日(木) 北斗支会総会・懇親会に出席する

(木村副支部長)

11日(木) 第1回支部役員会議の案内を発送する

(国際ホテル 榎山副幹事長)

9日(木) 第1回支部役員会議を開催する

(島川小)

10日(金) 七飯支会総会・懇親会に出席する

(高橋支部長)

15日(水) 長万部支会総会・懇親会に出席する

(山崎副支部長)

16日(木) 森支会総会・懇親会に出席する

(土橋幹事長)

17日(金) 第1回支会長幹事長会議を開催する

(大中山コモン)

夕陽渡島NO.126号を発行する

(本部より橋田会長へ臨席)

印刷／(株)島本印刷